



砥部外山

とべ・とやま
いよこ

伊予砥展

一丁後大坂和泉屋

正徳流砥石年限有

石部 砥部 之 土

室戸岬 一礼之通

年終 年終 年終

「千年の天然砥石」
— 閉山五十年 —

古代日本、伊予の国で有名なのは「道後の湯」と延喜式にも記載されている、砥部・外山の天然砥石「伊予砥」だった。一千年の時を超え、優れた砥石産地・外山地区の賑わいも、砥石を切り出してきた「砥石山」が資源枯渇し、昭和50年（1975）に閉山、長い生産を終えた。閉山50年、かつては郷土の誇りでもあった「伊予砥」が、いつしか人々の記憶から消え去ろうとしている。外山砥業組合の協力を得て、今、その足跡をたどる。

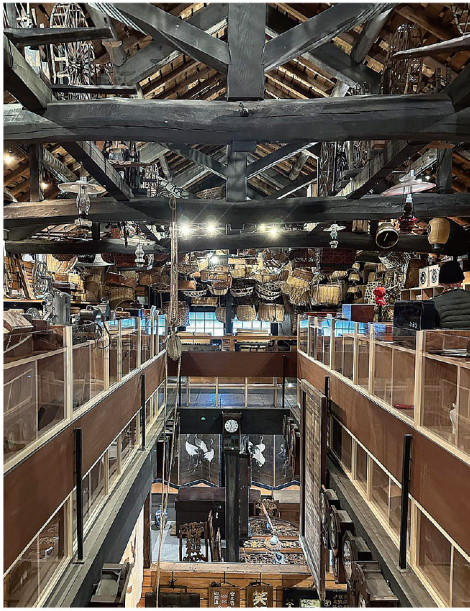


国登録有形文化財
砥部むかしのくらし館
TOBE OLD DAYS LIFE & ART MUSEUM
SINCE 1905

会期：2025年3月8日（土）～7月27日（日）

【砥部むかしのくらし館】

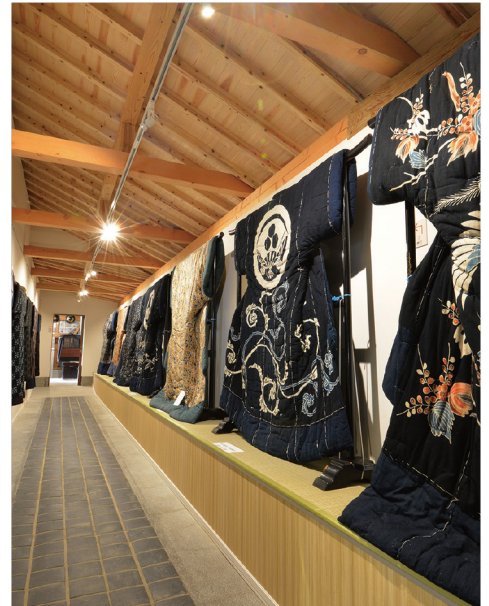
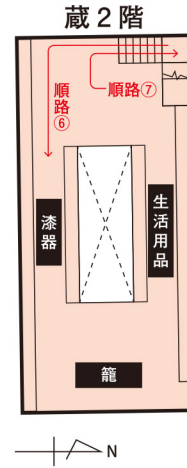
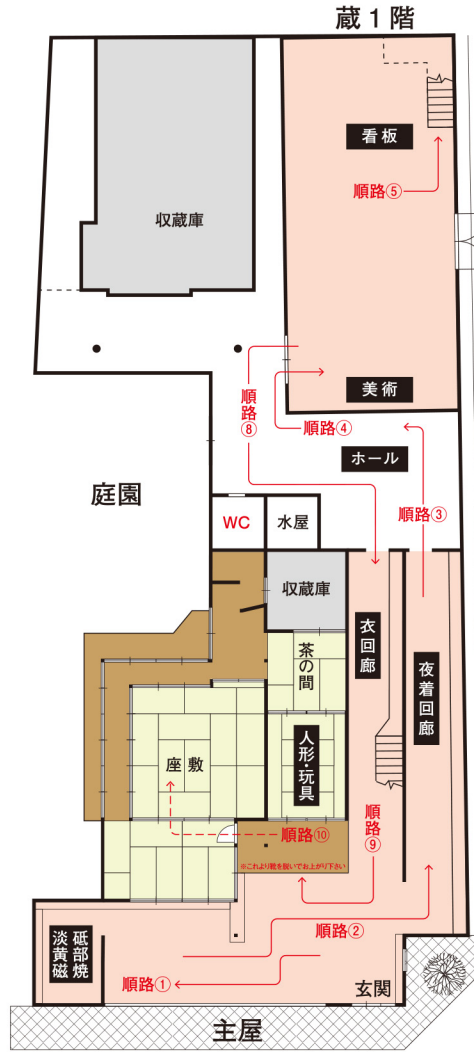
〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南701 TEL.089-962-5258 開館時間10時～16時（入場無料）、土曜日・日曜日のみ開館



国登録有形文化財

砥部むかしのくらし館

TOBE OLD DAYS LIFE & ART MUSEUM
SINCE 1905



この建物の中に、歴代当主が蒐集した江戸時代から現代までの暮らしに関する生活用具など約五万点が、収蔵展示され、ミュージアムとして観覧できます。中でも、日本最大級コレクションの「夜着」(着物の形をした掛け布団)が圧巻です。「淡黄磁」「型染め」などの古砥部焼コーナーも見逃せません。また、江戸時代の駕籠を実際にかいたりできる貴重な体験コーナーもあるなど、随所に昔の暮らしを楽しむ知り学べる場ともなっています。

「砥部むかしのくらし館」(国登録有形文化財)は、明治三十八年(一九〇五)、現存する砥部焼窯元の最大最古の「梅山窯(梅野精陶所)」のビジネス拠点(梅野商会)として創立されたのを前身とします。

主屋は、明治期の建築美が残る座敷や商家らしい帳場があります。蔵は、砥部焼製品の貯蔵と出荷作業専用建築され、大きな吹き抜け構造などを特徴とする砥部では最古です。

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南701 TEL.089-962-5258

開館時間10時~16時(入場無料)、土曜日・日曜日のみ開館

tobe-mukashi-museum.jp

■駐車場のご案内当館南側の『商店街来客用駐車場(無料)』をご利用ください。

